

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

1 事務事業に関する基本情報					令和	6	年度	
事業番号	346		事業名	公園管理費				
担当課	建設課		担当係	都市計画係		担当者	石本 晃大	
総合計画に最も 関連ある施策	施策	3	安心安全な暮らしづくり		連絡先	0858-76-0206		
	施策体系	3	住環境の充実		事業区分	■新規 □継続		
	主な事業	親しみの持てる公園の整備						
予算区分	款	7	土木費		事業実施 主体	■八頭町 □その他		
	項	3	都市計画費					
	目	2	公園費		計画期間	開始		－
	事業	346	公園費			終了		－

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 ・一般住民					
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 ・八東川水辺プラザ河川公園をはじめとする都市公園、その他公園の適切な管理を行い、一般住民の憩いの場としての機能を整備、維持する。					
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 ・郡家公園、八東川水辺プラザ河川公園、天満山公園、徳丸親水公園、安部地区総合公園、勘右衛門土手公園などの管理。					
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 ・公園機能の維持					
根拠法令等	1, 3	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし		法令等名→	都市公園法、八頭町公園条例	

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし
	A	箇所	公園機能の維持
	B		
	C		
	D		
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし
	A	箇所	公園機能の維持
	B		
	C		
	D		

4 コスト

区分			R3年度	R4年度	R5年度		R6年度		R7年度
		単位	実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	箇所	8	8	8	8	8	8	8
	B								
	C								
	D								
成果指標	A	箇所	8	8	8	8	8	8	8
	B								
	C								
	D								
トータルコスト		千円	7,162	10,517	8,663	8,445	13,423	14,114	13,423
担当職員数		人	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
職員人件費		千円	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600
事業費		千円	5,562	8,917	7,063	6,845	11,823	12,514	11,494
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円	0	0	0		0	0	0
	県支出金(交付金・補助金)	千円	0	582	0		0	0	2,000
	地方債(借入金)	千円	0	0	0	0	0	0	0
	事業収入(使用料・参加費等)	千円	1,610	1,583	1,729	32,398	1,630	1,203	1,611
	一般財源(単町費)	千円	3,952	6,752	5,334	190,920	10,193	11,311	7,883

事務事業計画書兼評価表(B表)

5 実施活動内容・成果(到達点)

令和

6

年度

実施活動内容・成果(到達点)	実施活動内容(具体的に)
	・郡家公園、八東川水辺プラザ河川公園、天満山公園、徳丸親水公園、安部地区総合公園、勘右衛門土手公園などの維持管理を行った。八東川水辺プラザ河川公園では、階段手摺の設置、スケートパークの補修工事を実施した。
	成果(具体的に)
	・郡家公園、八東川水辺プラザ河川公園、天満山公園、徳丸親水公園、安部地区総合公園、勘右衛門土手公園などの管理を行い、生活環境の充実を図った。

6 事務事業の評価

評価項目	評価点	チェックポイント	判断理由・評価コメント(具体的に記入のこと)
必要性 (町民ニーズ)	①	①必要性が高い	・住民に対し、憩いの場所を提供することは、生活環境の充実には必要であり、その機能を維持する必要がある。
		②どちらかと言えば必要性がある	
		③必要性が低い	
		④必要性がない	
妥当性 (町が行わなければならないか)	①	①町が行わないといけない	・住民に対し、憩いの場所を提供することは、生活環境の充実には必要である。
		②どちらかと言えば町が実施	
		③妥当性が低い	
		④妥当性がない	
効率性 (コスト削減の余地は無いか)	①	①効率的である	・維持作業については、シルバー人材センターや集落などの団体をお願いするなど、コスト削減に努めている。
		②どちらかと言えば効率的である	
		③どちらかと言えば非効率的である	
		④非効率的である	
緊急性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①	①緊急性が高い	・住民福祉の観点からも必要な公園機能を維持している。
		②比較的緊急性がある	
		③緊急性が低い	
		④緊急性がない	
成果 (目的の達成状況)	②	①成果が上がっている	・八東川水辺プラザ河川公園をはじめ、利用実績もあり、憩いの場として機能している。
		②どちらかと言えば上がっている	
		③どちらかと言えば上がっていない	
		④成果が上がっていない	

7 町の方向性・方針

事業の方向性		問題点及び今後の課題・方向性
1 拡充する	3	(事業活動に当たり、一番の問題点として捉えていること。重点的に手当てする事柄、改善点、工夫したい箇所) ・利用者の利便性の向上及び利用者数の増加施策 (上記問題点を解決していくため、次年度どんな活動を展開していくのか) ・施設整備の検討
2 改善・効率化し継続		
3 現状維持		
4 見直しの上縮小する		
5 終期設定し終了		
6 廃止		